



リハビリテーション専門職等 同行訪問事業について

健康医療部 長寿介護課



 同行訪問事業とは

 同行訪問事業のねらい

 同行訪問事業の実際

 同行訪問事業の利用方法の変更について

同行訪問事業とは

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所ケアマネジャーと、リハ職・管理栄養士が対象者宅を**同行訪問**。

リハ職・管理栄養士の視点を加えた**多職種による介護予防ケアマネジメント**。
同行訪問の結果、単発でのリハ職・管理栄養士による助言が効果的な方については**訪問指導**を実施。

包括・居宅への相談など

65歳以上（認定なし・事業対象者・要支援）のうち、
①～③のいずれかの状態に該当する方

- ①新たに総合事業・予防給付を利用予定
- ②サービスの見直しが必要
- ③サービスの効果判定

同行訪問

- ・ICFの視点で評価
- ・改善可能性、または、継続的支援の必要性
- ・目標設定
- ・自立に向けた支援方法を提案
- ・本人・家族と自立の合意形成など

訪問指導

- リハ職・管理栄養士による単発訪問指導
（※リハ職2回まで・管理栄養士1回まで）
- ・運動や栄養に関するアドバイス
- ・はつらつパスポートを活用したセルフマネジメント支援



同行訪問事業のねらい①

「多職種による介護予防ケアマネジメント」＝同行訪問

介護予防ケアマネジメントに多職種が関与することによって、その人の**自立を阻害している要因**をより明確にし、自立のためのサービス利用につなげていきます（自立を阻害する要因を解決する手段としてのサービス利用）。

左右の片足立ちで差がありますね。これが歩行が不安定な原因かもしれません。

食事の際の姿勢に気をつけていますか。

ふらつきの原因として薬の副作用が考えられるので、かかりつけ医に相談されてもいいかもしれませんね

活動量の低下による筋力低下は、十分に改善が見込めますよ。

たんぱく質があまりとれていないようなので、工夫できることをお伝えしますね。

買物や調理は不自由なくできていますか。簡単調理でたんぱく質を効果的にとれる方法がありますよ。



理学療法士・作業療法士



管理栄養士

同行訪問事業のねらい②

「対象者のセルフマネジメント支援」＝訪問指導

同行訪問の結果、単発の助言で改善が見込まれるとリハ職・管理栄養士が判断できる場合は、「訪問指導」として対象者の**セルフマネジメントに向けた助言**を行います。（リハ職2回まで、管理栄養士1回まで）

かかと上げはバランスを高めるためにも大切です。1日10回やってみて取組めたらパスポートに記録しましょう。

片足立ちの時間が改善していますね。転倒リスクはだいぶ下がっていると思いますので、少しずつ屋外の歩行も挑戦してみませんか。

食欲がない時は、ご飯よりもおかずを優先して食べましょうね。

いつものお味噌汁の具材に一品追加するだけで栄養満点になりますよ。

友人や家族と食事する機会があるのはいいことですね。



理学療法士・作業療法士



管理栄養士

同行訪問事業の実際①

事例① 長男夫婦と同居、90代女性、要支援2

同行訪問時の状態

- 両人工膝関節術後4年経過
- 1ヶ月前から脊柱管狭窄症、右膝から下にしびれあり
- 屋内杖または伝い歩き、17年前の転倒、右手首の骨折
- 屋外は右手で杖、家の周りをまわって歩ける
- トイレ、風呂は手すりで自立
- 痛み止めを服用し着替えに30分間かかる
- コミュニティデイハウス 週1回 絵手紙が楽しみ

評価・提案内容

- 握力：左右ともに18kg以下（フレイル目安 女性：18kg未満） **心身機能の評価**
- 開眼片足立ち：左右とも不可（転倒リスク：5秒未満：転倒の可能性大） **心身機能の評価**
- 助言：はつらつパスポートにかかとあげ運動の記録をしましょう **運動方法の助言**
- 短期目標：近所のポストに絵手紙を出しに行く **自立に向けた目標設定**
- サービス：通所型サービスCを利用する予定 **支援方法の提案**

同行訪問後の状態

- ・コミデイは休んで、3ヶ月は通所C 「自己選択」
- ・絵手紙の年賀状を出しにポストまで杖で歩いた
- ・杖でバスに乗り、駅前でパーマをしてきた 「目標」
- ・トレーニング翌日の筋肉痛、その次の日は軽快 「負荷量」
- ・亡き夫の両親を看取った介護者としての経験
- ・久しぶりの街の散歩、近所の人に「帰れますか」と聞かれた
- ・握力は18kg近くに向上 コミデイと短期集中運動教室を利用



初回訪問時の歩行



3回目訪問時の歩行
(約100日後)



日記や日程、血圧、歩数なども記載されて活用されています。

同行訪問事業の実際②

事例②腰痛と膝痛、右足首の痛みがある、80代女性、要支援1

同行訪問時の状態

- 3年前に夫逝去し、ひとり暮らし 「通所Cに行きたい」
- 内科と整形外科に通院中
- 1年間で体重が3kg増えた 「運動しなければ」
- 電動アシスト自転車で近所のスーパーに買い物に行く
- 内科と整形外科で通所C利用について医療チェック
- 屋内伝い歩き、週1回は娘と外出

評価・提案内容

- 骨粗しょう症、腰痛、左膝の痛み **心身機能の評価**
- 握力左右とも15kg以下開眼片足立ち 左右とも出来ない **心身機能の評価**
- 片足立ちは全くできない **心身機能の評価**
- 助言：まず〇〇病院で息切れの診察を受けてください **受診勧奨**
- 提案：スクワット運動は40cm高さの椅子で5秒間キープして10回を目安にしましょう **運動方法の助言**

同行訪問事業の実際③

事例③ 昼間独居、80代女性、要支援1

同行訪問時の状態

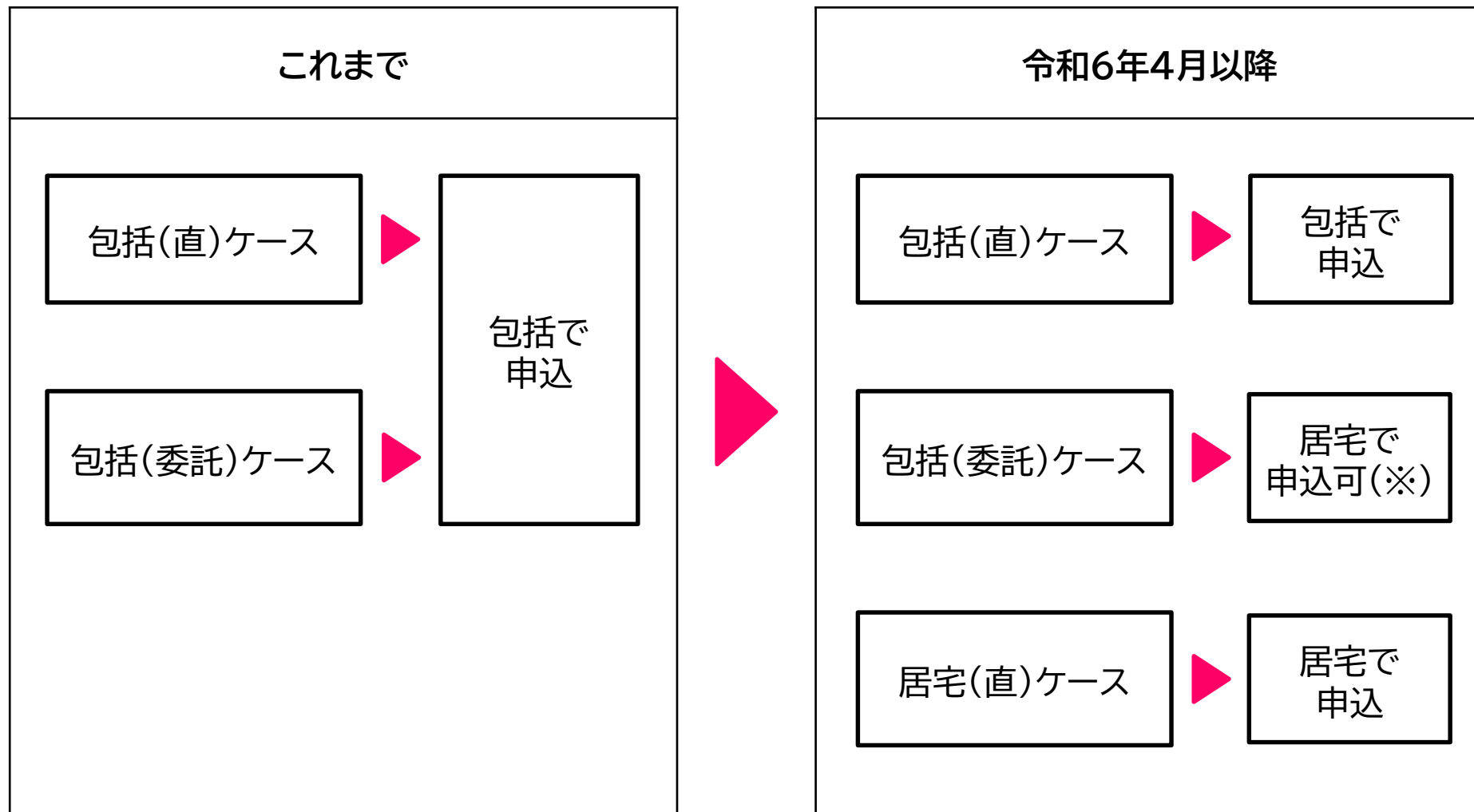
- 5ヶ月前に引っ越し、息子は日中勤務、昼間はひとり
- 内科と整形外科に通院中 10年前、心臓にステント術
- 2年前、転倒し左手首の骨折、3ヶ月前に転倒し再手術
- 左手のしびれ、右肩の痛みで髪のブラシは左手を添える
- リハビリデイは肩の痛みで1ヶ月休んでいる
- 屋内の歩行器、ベッド横にベストポジションバー
- 週1回 息子の車で買い物

評価・提案内容

- 浴室の縦ですり2本で入浴動作が自立 **福祉用具の確認**
- 屋内歩行器を、ピックアップ歩行器に変更 **福祉用具の提案**
- リハビリデイ再開 屋外歩行器でスーパーまで行けた **運動定着の支援**
- 毎日、浴槽内での「膝伸ばし運動」を続けている **運動定着の支援**
- 朝5時半に起き息子の朝食を作る、洗濯をする「私の仕事」 **社会的役割の確認**
- 現在、コミセンの活動に参加する長期目標あり **目標設定の確認**

同行訪問事業の利用方法の変更について

これまで同行訪問は包括を通して申請していただいておりますが、令和6年4月以降は包括委託ケースおよび居宅（直）ケースについて、居宅からの申請も可能となります。



※包括(委託)ケースについては、委託先の居宅ケアマネジャーからの申請も可能です。
(必ず包括とは事前に共有してください)

同行訪問の申込フォーム

市ホームページに同行訪問の申込フォーム（ロゴフォーム）に移行できるページを作成します。
ケア倶楽部でも周知いたします。

リハ職同行訪問事業申込フォーム（令和6年4月分）

入力フォーム

1 入力 2 確認 3 完了

下記のフォームにご入力をお願いします。

Q1. 希望日時を選択してください。

	10:00-11:00	13:15-14:15	15:00-16:00
4/1(月)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4/2(火)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4/3(水)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4/4(木)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4/5(金)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4/8(月)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ロゴフォームイメージです

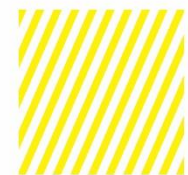
重要

「視聴後アンケート」について

今後のより良い運営に活かすため、「視聴後アンケート」の回答に、ご協力よろしく申し上げます。(〃切R6.4.30)



茨木市 健康医療部 長寿介護課



次なる
茨木へ。
茨木には、次がある。